



今後のラグビー振興について

2019.12.23

公益財団法人 日本ラグビーフットボール協会

本日のアジェンダ

1. 日本開催決定時の約束
2. 2015年時の状況
3. 政府のご支援
4. JRFUの戦略
5. 2019年の状況
6. Beyond 2019 Key ~Next 2024~

本日のご説明内容

2019年10月31日に行われたワールドラグビー総会において、日本協会がプレゼンしたレガシーパートの抜粋になります。



1. 日本開催決定時の約束

2009



2015



2016



2019



2024



Yoshirō MORI
Former President of JRFU

What did we promise in 2009?

1. 日本開催決定時の約束

2009



2015



2016

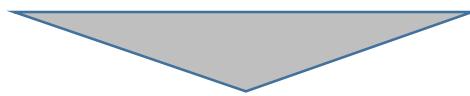


2019



2024

What did we promise in 2009?



Strong Brave Blossoms

Grow the game in Japan and Asia

Grow the fan base in Japan and Asia

2. 2015年時の状況

2009



2015



2016



2019



2024

- (1) 競技登録者数：92,643名
- (2) タグラグビー
～学習指導要領解説書に例示
- (3) コーチ資格制度
～ワールドラグビーとのリンク
- (4) 普及育成専門スタッフ
～未配置。支部協会・都道府県
協会のボランティアによる活動
- (5) アジアスクラムプロジェクト
～JICAとの連携

3. 政府のご支援

2009



2015



2016



2019



2024

RWC2019の準備及び運営に関する施策の推進を図るための基本方針（抜粋）

2016年2月24日 関係府省庁申合せ

- ・基本的な考え方

＜次世代に誇れる遺産（レガシー）の創出＞

ラグビーワールドカップ2019を開催期間において確実に成功させるのはもとより、大会の開催後においても有用であり次世代に誇れる有形・無形の遺産（レガシー）を、日本ラグビーフットボール協会等が中心となって国内及びアジアをはじめとする海外に創出する。

4. JRFUの戦略

2009



2015



2016



2019



2024

Impact Beyond 2019

(普及戦略計画2016－2020)



5つのTarget

- (1) RUGBY FOR ALL (「普及」基盤の整備)
- (2) INVESTING IN PEOPLE (「育成」環境の整備)
- (3) ENHANCING RWC PARTNERSHIP
(開催都市との連携による普及)
- (4) STRENGTH RUGBY LINK IN JAPAN
(ラグビー関連団体との連携)
- (5) ASIA SCRUM PROJECT
(アジアスクラムプロジェクト)

5. 2019年の状況

2009



2015



2016



2019



2024

(1) RUGBY FOR ALL（「普及」基盤の整備）

～競技登録者数：95,042名

- ・小学校でのタグラグビー実施率：62%／768,876人が経験
- ・全国ラグビー一斉体験会：8,000人以上（4月～6月）

(2) INVESTING IN PEOPLE（「育成」環境の整備）

～新コーチ資格制度の運用開始

- ・コーチ資格者：延べ9,700名

(3) ENHANCING RWC PARTNERSHIP（開催都市との連携による普及）

～RDOの設置：3名（関東・関西・九州）

(4) STRENGTH RUGBY LINK IN JAPAN（ラグビー関連団体との連携）

～田んぼラグビー・カジュアルタグラグビー等

(5) ASIA SCRUM PROJECT（アジアスクラムプロジェクト）

～JICA-JRFU：8カ国/28人（2016-2018）



6. Beyond 2019 Key ~Next 2024~

2009



2015



2016



2019



2024

- (1) 学校教育でのタグラグビー実施率向上
- (2) 女子競技者数の向上、育成環境の改善
- (3) RWC2019レガシーイベントの継続
 - ～全国一斉ラグビーフェスティバル／FIVES
 - ～子どもラグビーフェスティバル 等
- (4) コーチ／レフリーの増加
- (5) RDOの増員による地域の活性化
- (6) アジアスクラムプロジェクトの継続
- (7) ラグビーができる施設の整備

6. Beyond 2019 Key ~Next 2024~

2009



2015



2016



2019



2024

(1) 競技登録者数：120,000名

～女子競技登録者：7,000名

～小学校でのタグラグビー実施率：100%

～全国ラグビー一斉体験会の定着

～カジュアルラグビーの活性化

(2) コーチ資格者：12,000名

～10人に1人

(3) RDOの増員：9名

～北海道、東北、関東、北信越、東海、近畿、中国、四国、九州

(4) アジアへの貢献（普及から育成へ）

(5) 全国でラグビーができる施設の増加

ラグビーワールドカップの
レガシーを活用した
戦略の立案・実行